

## ◆記念貨幣の図柄決定までの経緯について

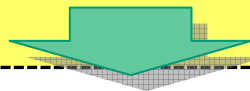
分権広域行政課

### 発行決定までの経緯

○19.11.14 地方自治法施行60周年を記念し、各都道府県にちなんだデザインによる記念貨幣を発行（総務省・財務省決定）＜平成20～28年度の間、毎年5～6県ずつ順次発行＞  
⇒ 記念貨幣の発行希望年次及び題材について、各県に募集

#### 【高知県の提案】

- ・デザイン題材：県民から意見募集（H20.7～8月）した結果、  
**第一位が「坂本龍馬」**
- ・発行時期：大河ドラマ「龍馬伝」や「土佐・龍馬であい博」の開催にあわせ、  
**22年度前半の発行を希望**



○21.2.26 平成22年度前半の発行県に本県が決定（財務省決定）  
**テーマ「坂本龍馬と太平洋」～時代を切り拓いた土佐人とその風土～**

### デザイン(図柄)決定の経緯

○21.4.28 国に提案していくデザイン素材の選定のため、県に「地方自治法施行60周年記念貨幣のデザイン等に関する検討会」を設置。

【委員】有識者等11名（会長：西山 商工会議所連合会会頭）

【検討会】2回の会合（5/21、7/15）を経て、国に提案するデザイン素材を決定

- ◆千円貨幣 ・坂本龍馬の貴重な「肖像写真」と、背景は「桂浜」が望ましい
- ◆五百円貨幣 ・千円と同様、坂本龍馬の「肖像写真」が良い

○21.7月頃 造幣局が設置する検討会である「記念貨幣のデザイン等に関する検討会」（座長：宮田東京藝術大学学長）が開催。  
・検討の結果、本県の提案が了承され、その後、造幣局検討会の座長監修のもと、造幣局においてデザインを調整してきた。



○21.12.8 **本日、本県のデザイン(図柄)が閣議決定となり、財務省から発表された。**